

(前送ノモノト引換ヘ舊紙ハ焼却相成度)

内令第二千二百四十五號

驅逐隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十八年十月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第九驅逐隊ノ項中「朝雲」ヲ削ル

第十驅逐隊ノ項中「風雲」ノ下ニ「朝雲」ヲ加フ

第二十四驅逐隊ノ項中「涼風」ノ下ニ「滿潮」ヲ加フ

第六十一驅逐隊ノ項中「若月」ノ下ニ「秋月」ヲ加フ

(内令提要卷一、六八頁参照)

内令第二千二百四十六號

潜水隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十八年十月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令

二三四三

1590

入

内令

二三四四

第二潜水隊ノ項中「伊號第二十六」ノ下ニ「伊號第四十」ヲ加フ
 第三十潜水隊ノ項中「伊號第百六十六」ノ下ニ「呂號第百十一」ヲ加フ
 第三十三潜水隊ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

第三十四潜水隊 呂號第三十五、呂號第三十六、呂號第三十七、呂號第三十八

(内令提要卷一、七〇頁参照)

1591

内令第二千二百四十七號

右第一豫備艦ト定ム

昭和十八年十月三十一日

吳鎮守府第四豫備艦

軍艦 千代田

海軍大臣 嶋田繁太郎

(前送ノモノト引換ヘ舊紙ハ燒却相成度)

内令

二三四五

1592

22

内令第二千二百四十三號

驅逐隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十八年十月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第九驅逐隊ノ項中「朝雲」ヲ削ル

第十驅逐隊ノ項中「風雲」ノ下ニ「朝雲」ヲ加フ

第二十四驅逐隊ノ項中「涼風」ノ下ニ「滿潮」ヲ加フ

第六十一驅逐隊ノ項中「若月」ノ下ニ「秋月」ヲ加フ

(内令提要卷一、六八頁参照)

内令第二千二百四十四號

潜水隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十八年十月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

接受
11/11
七六一号

1594

内令

二三四一

内令

一三四二

第二潜水隊ノ項中「伊號第二十六」ノ下ニ「、伊號第四十」ヲ加フ
第三十潜水隊ノ項中「伊號第百六十六」ノ下ニ「、呂號第百十一」ヲ加フ
第三十三潜水隊ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

第三十四潜水隊 呂號第三十五、呂號第三十六、呂號第三十七、呂號第三十八

(内令提要卷一、七〇頁参照)

内令第二千二百四十五號

吳鎮守府第四豫備艦

軍艦 千代田

右第一豫備艦ト定ム

昭和十八年十月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

1595

内令第二千二百四十六號

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト定ム

右本籍ヲ鎮海警備府ト定ム

昭和十八年十月三十一日

第五十七號驅潛特務艇

第七十一號驅潛特務艇

海軍大臣 嶋田 繁太郎

内令

二三四三

1596

内令第二千二百四十七號

昭和十八年内令第八百三十三號別表中左ノ通改正ス

昭和十八年十月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀防備隊ノ項驅潛特務艇ノ欄「第四十四號(横)」ノ次ニ「第五十七(横)」ヲ加フ
鎮海防備隊ノ項驅潛特務艇ノ欄「第五十六號(鎮)」ノ次ニ「第七十一號(鎮)」ヲ加フ

参照 前記内令ノ特務艇ノ所屬ノ件ナリ

内令

二三四五

1597

内令
~~第二千二百四十八號~~
~~第二千二百四十七號~~
(後送ス)

内令第二千二百四十八號

左ノ船舶ヲ特設艦船トシ其ノ種別及所管ヲ左ノ通定ム

昭和十八年十月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

船名	特設艦船種別	所管
汽船 利水丸	特設運送船(雑用船)	横須賀鎮守府
同 霞丸		

内令

一三四七

1598